

令和 7 年度

せいかつはっぴょうかい
生活発表会



令和 7 年 11 月 21 日(金)

第二富士幼稚園

1F ホール

開演時間と集合時間(登園後、衣装に着替えますので、必ず時間内に登園して下さい)

- | | | | |
|-----|-----------------------|----------------------|---------|
| 第1部 | 9 時 ~ 9 時 50 分 | (集合時間 8:30 ~ 8:40) | 黄組・赤組 |
| 第2部 | 11 時 10 分 ~ 12 時 | (集合時間 10:30 ~ 10:40) | ひよこ組・空組 |
| 第3部 | 13 時 30 分 ~ 14 時 20 分 | (集合時間 13:00 ~ 13:10) | 緑組・桃組 |
| 第4部 | 15 時 30 分 ~ 16 時 30 分 | (集合時間 15:00 ~ 15:10) | 橙組・白組 |

第二富士幼稚園では、子どもたちがより多くの経験や体験ができるよう様々な活動に取り組んでいます。「生活発表会」もその活動の1つです。

2学期になって音楽発表会を経験し、その後「ハロウィンパーティー」に向けての劇遊びが始まりました。各クラスで1つのお話を決め、そのストーリーを楽しみ、その中のいろんな役に挑戦し、演じることを通して、「どんな道具がいるかな?」「こんなせりふがいいね」「こっちから出てくるといいんじゃない?」・・・とみんなで「劇」を創り上げてきました。劇遊びを思いっきり楽しんだ後、見せる(魅せる)劇へ移行をしてきましたが子どもたちの「楽しい!」の継続の中で進めていくことができたと思います。

ステージの上での表現は緊張感も伴います。ただそれは、お子様個人ではなくクラスの仲間みんなと演じるということで一人じゃない、みんなと頑張る!という連帯感も生まれます。「生活発表会」という新たな経験を通して大きな自信にも繋がると考えています。またお家の方に「見てほしい!」という言葉には、自信を持ってできる!という思いも込められています。「劇」をクラスの仲間と一緒に作り上げる楽しさを味わいながら自分以外にも目を向け、励まし合ったり認め合ったりしてそれぞれの「役割」を果たしています。子どもたちがどんな「表現」を繰り広げるのか楽しみにして頂ければと思います。そして頑張った子どもたちに大きな拍手をお願いします。

満3クラスのひよこ組さんは、劇ではなくかわいいお遊戯をご覧ください。

第1部 黄組・赤組

9時～9時50分 (集合 8:30～8:40)

第2部 ひよこ組・空組

11時10分～12時(集合 10:30～10:40)

第3部 緑組・桃組

13時30分～14時20分(集合 13:00～13:10)

第4部 橙組・白組

15時30分～16時30分(集合 15:00～15:10)

第1部(9時～9時50分)

黄組 「おおきなかぶ」

赤組 「ねずみのよめい」



第2部(11時10分～12時)



ひよこ組 「たまごGOGO」

空組 「ピーターパン」

第3部(13時30分～14時20分)

緑組 「くれよんのくろくん」

桃組 「金のがちょう」



第4部(15時30分～16時30分)

橙組 「あいんこのアリー」

白組 「くるみわり人形」



< 第 1 部 > 黄組「おおきなかぶ」

あらすじ・・・

おじいさんが、畑にかぶの種をまくと、かぶはぐんぐん育って、とても大きく立派になりました。おじいさんが、引っっこ抜こうとしてもびくともしません。そこで、おじいさんはおばあさんを呼び、おばあさんは孫を、孫は犬を、犬は猫を……。なんと最後はねずみまで!! 次々と手伝いにやってきます。みんなで「うんとこしょ、どっこいしょ」と力を合わせて引っ張ります。果たしてみんなの力で大きなかぶをぬくことができるでしょうか?

生活発表会に向けて・・・

みんなで力を合わせると、大きなかぶを抜くことができたというこのお話のように、黄組のみんなが力を合わせて生活発表会に取り組めたら、どんなに素敵なんだろう・・・という思いでこのお話を選びました。絵本で読み聞かせをすると「うんとこしょ! どっこいしょ!」と一緒に声を出して言うてみたり、楽しむ様子が見られました。練習では、恥ずかしくなってしまうたり、セリフを言うタイミングが合わなかったりといろいろありましたが、頑張って練習に取り組んでできました。本番では緊張してしまうかもしれませんが、温かく見守って下さい。

配役・・・

かぶ



まご①

おじいさん



まご②

おばあさん



ねこ

いぬ



ねずみ



< 第 1 部 > 赤組「ねずみのよめい」

あらすじ・・・

仲の良いねずみの夫婦には、かわいい娘がいました。ある日、ねずみの娘は隣のねずみに求婚されますが、ねずみの夫婦はかわいい娘には世界一強いお婿さんを探して結婚させたいと考えていました。「それでは、いったい誰が世界で一番強いお婿さんなんだろう？」と太陽・雲・風・壁と順に訪ねていきますが、皆、それぞれ自分より強い存在がいると言います。最終的に壁が「私たちより強いのは壁に穴を開けて通り抜けるねずみだよ！」と言ったことで、ねずみの夫婦は自分たちねずみが一番強いということに納得して隣に住むねずみをお婿さんに迎え2人はいつまでも幸せに暮らしました。

生活発表会に向けて・・・

2種類のCDを毎日流してみたところ、子どもたちが思わず口ずさんだり、反応の良い方のオペレッタで取り組むことにし、もう一方のオペレッタからも曲を入れたり、歌いやすく少し歌詞を変えたりしました。セリフや踊りは子どもたちと一緒に作り赤組オリジナルの「ねずみのよめい」になりました。役決めをし、いざ練習!!となった途端にいつもの元気はどこへやら・・・恥ずかしくて横を向いたり照れ笑いをしてやれなかったりと大きな声でできるようになるまで、大変時間がかかりました。練習中、子どもたち同士で「次はこうだよ」と教え合う姿が見られるようになった時には、成長を感じ嬉しくなりました。本番は赤組らしさを出し切って頑張ってくれることを願っています。

配役・・・ ちゅうた



ちゅうこ



おとうさん



おかあさん



おひさま



くも



かぜ



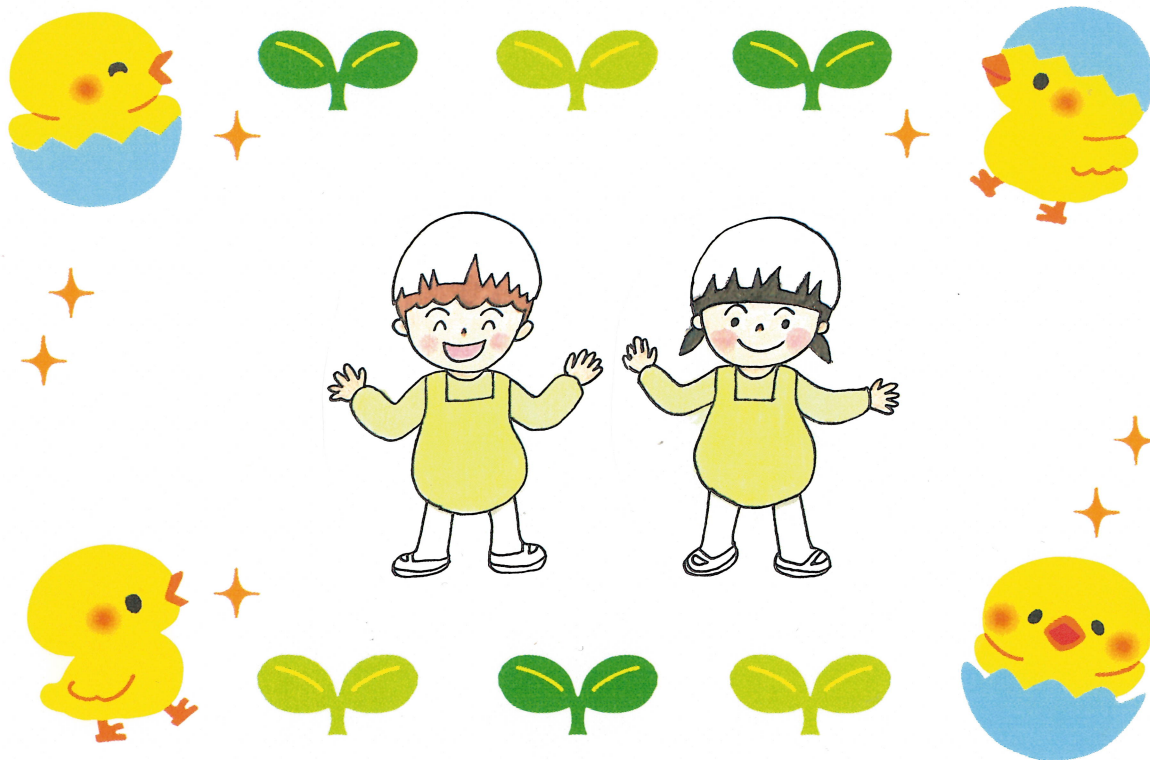
かべ



＜第2部＞ひよこ組♪たまごGOGO ～お遊戯～

誕生日を迎えた翌月より入園してくるひよこ組さん、5月に2人、6月に5人、7月に4人、9月に4人、10月に2人、そして11月に2人と今では19人になり、お部屋の中はいつもにぎやかです。園での生活の仕方をひとつひとつ覚え、毎日の遊びの中で次第に慣れていく子どもたち。お友だちとの関りも日に日に増えてきました。先日は、初めてのたか先生との体操教室で園庭をかけっこしたり、うさぎ跳びをしたり・・・緑の芝生の上を駆け回り、とても気持ちよさそうでしたよ♪

そんなひよこ組のお友だちが、かわいいひよこに変身して♪たまごGOGOを踊ります。毎日少しずつ練習を重ね、♪たまごGOGOの大好きになった子どもたち。音楽が流れると自然に体が動き出します。元ひよこ組のお兄さんやお姉さんが歌いながら踊り出します。音楽に合わせてぴょんぴょん跳ねたり、大きな声で「こんにちは～」とごあいさつをする姿はとても可愛らしく、思わず笑顔になってしまいます。初めての発表会にドキドキしている子もいますが、みんなで楽しく踊る姿をお楽しみ下さい。



＜第2部＞空組「ピーターパン」

あらすじ・・・

「ネバーランド」、それは永遠に子どもでいられる魔法の島。ある夜、ロンドンで暮らすウェンティたちの兄弟の家にネバーランドから永遠に大人にならない少年ピーターパンと妖精のティンカーベルが現れます。彼らは、子どもたちを星の彼方にあるネバーランドに連れていき、ウェンティはそこで暮らす親のいない子どもたち(ロストキッズ)のお母さんになることにしました。海賊フック船長やその手下、美しい人魚や誇り高いインディアンたちと出会い、様々な冒険を繰り広げます。たくさんの出会いと心踊る体験をしたウェンティたち・・・そして別れの時、子どもたちは夢と希望を胸に前を向きます。大切な思い出が未来の力になる、心温まる感動の物語です。

生活発表会に向けて・・・

元気で明るく素直な空組の子どものらしいところが大好きで、そのらしさが「ピーターパン」のお話にピッタリだと思いました。生活発表会でこのお話にしよう！と伝えるとピーターパンを知らない子も・・・絵本の読み聞かせをすると、クラスのみんながピーターパンの夢と冒険の世界の虜になっていました。カラフルで個性豊かなキャラクターがたくさん登場するお話に、「どの役にしようか、迷っちゃうな～」「フック船長もピーターパンもカッコイイなあ」とワクワクしながら劇遊びを楽しみ、自由あそびの時間にも友だち同士でピーターパンごっこを楽しんでいたのも大変印象的でした。そしていよいよ役決め！発表会に向けての練習が始まると、さすが年長さん!! 劇あそびを存分に楽しんできた子どもたちは、担任が場面を飛ばして進めようとする「せんせい! ○○のここ、やってないよ?」「○○ちゃんのセリフ、まだ言ってないよ!」と話の流れから他の子のセリフや動きまでも覚えている様子に驚くと同時に頼もしく思えました。園生活最後の発表会! と幕の開閉から大道具の出し入れまで、仲間と協力をしながら作り上げてきた、空組の「ピーターパン」をどうぞお楽しみ下さい♥

配役・・・ピーターパン



ティンカーベル



ウェンティ



ジョン



配役・・・マイケル



ロストキッス①



ロストキッス②



ロストキッス③



ロストキッス④



海賊①



海賊②



海賊③



フック船長



人魚①



人魚②



人魚③



人魚④



インディアンの村長



タイガーリリー



< 第 3 部 > 緑組「くれよんのくろくん」

あらすじ・・・

ある日、新品のくれよんたちは真っ白な画用紙を見つけ次々にいろんな絵を描いていきます。でも、くろくんだけは「きれいに描いた絵を黒くされたらたまらない！」と仲間に入れてもらえません。さみしそうなくろくんのところへシャープペンのお兄さんがやってきて、すてきなことを教えてくれました。・・・さて何が起こるかな？くろくんはみんなと仲良しになれるかな？

生活発表会に向けて・・・

始めて生活発表会、「こんな行事がありま～す。みんなで、お話に出てくる役になって遊びましょう！緑組さんは「くれよんのくろくん」のお話をしま～す♪」と話しをするとどの子も興味津々で「このお話、知ってる！」「お家に絵本があるよ」という子も。CD で曲を流すとすぐに口ずさんで歌う姿も見られました。練習を進める中で歌詞の違いに苦戦することもありましたが「きょうも、くれよんしたいなぁ♥」という子どもたちのやる気で自信を持って歌えるようになりました。当日は、たくさんのお客様を前にしてどんな姿を見せてくれるかドキドキしますが、くれよんの魔法をかけて頑張ってくれると思います。どうぞ、たくさんのお拍手で応援をお願いします。

配役・・・くれよん(男の子)



くれよん(女の子)



くろくん(男の子)



くろくん(女の子)



シャープペンさん(男の子)



シャープペンさん(女の子)



< 第 3 部 > 桃組「金のがちょう」

あらすじ・・・

気が優しくて働き者のハンスは、ある日、お腹を空かせたこびとたちに出会います。お弁当を分けるとお礼に、森の奥の一番古い木を切ると不思議なことが起きることを教わります。そこでその木を切ってみると、あら不思議!! 中から「金のがちょう」が見つかりました。がちょうに触るとくっついて離れません。次々と町の人たちをくっつけてお城の前まで進みました。一方お城には、笑わないお姫様が住んでおり、王様と家来はずっと悩んでいましたが、そこに現れたハンスたちのなが〜い列を見てお姫様は楽しくなり、王様も家来も姫もくっついて大行進!! すると姫が大笑い・・・「あれっ?」「手が離れたぁ!」。大喜びの王様は、ハンスと姫を結婚させ幸せに暮らしました。

生活発表会に向けて・・・

金のがちょうに次々とくっついて、長い行列に! この不思議でユニークなお話に大喜びの子どもたち。「早く、練習した〜い!」「〇〇の役になりたい!」とやる気満々です。踊りを決める時も「こっちの方がいいんじゃない?」「手をたたこうよ」と案が飛び出してきて楽しみながら取り組んでできました。「べったんこ」の掛け声とともにくっついていくところが大のお気に入り! セリフは、始めは恥ずかしそうでしたが、練習を重ねると思いを込めて、表現できるように! 本番は、緊張すると思いますが楽しんで発表します。応援、よろしくお願い致します。

配役 ハンス



牧 師

こびと



村 人

むすめ



姫

お母さん



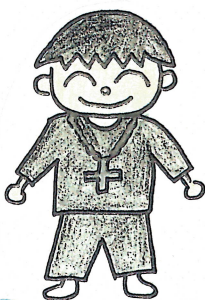
王 様

おばあさん



家来(男)

家来(女)



< 第 4 部 > 橙組「ありんこのアリー」

あらすじ・・・

ありんこの「アリー」は、とっても力持ち。友だちが持ち上げられないような大きなお菓子も簡単に持ち上げて運びます。「ほくは、なんだってはこべるよ」そう思っていたアリーですが、とってもかわいい仲間たちは「アリーでも持ち上げられないよ!」と大きくておいしそうな「あれ」のうわさ話をします。アリーは「あれ」の正体を確認め、持って帰ろうとしますが、「あれ」は運べません?!「あれ」の正体に気付いた仲間たちが見つけた大切なものとは・・・。

生活発表会に向けて・・・

「ありんこのアリー」の劇をやろう!」と伝えると「やりたい! やりたい!」と目を輝かせた子どもたち。お話に登場するお菓子をみんなで探すうちに、自然と「あーごっこ」が始まりました。年少組のまだまだ幼い橙組の子どもたちが、みんなで考えて意見を出し合い、1つの劇を作り上げていく・・・新たな発見であり、子どもたちの持っている力にも驚かせられました。子どもたち自身も、力を合わせることの大切さや友だちの優しい気持ち、大切なものに気付くことができたようです。橙組 19 人の元気いっばいに演じる姿をお楽しみに♡・・・温かく見守って下さい!!

配役・・・ **アリー**



ブルー



ピンク



イエロー



< 第 4 部 > 白組「くるみ割り人形」

あらすじ・・・

今夜はクリスマスイブ。人形が大好きな女の子マリーは、クリスマスプレゼントでもらったくるみ割り人形が 1 番のお気に入り！でも、いたずら好きのお兄さんに、大切なくるみ割り人形を壊されてしまい、マリーはとても心配で夜も眠れずにいました。真夜中の 12 時になると、ねずみや人形たちが動き始め、戦いが始まります。マリーはそこできるとくるみ割り人形たちを助け、そのお礼に「お菓子の国」に招待されます。お菓子の国では、みんなと踊ったり歌ったり、楽しく過ごしていました。しかしそれは、全てマリーの夢の中のお話・・・さて、マリーはどうになってしまうのでしょうか。

生活発表会に向けて・・・

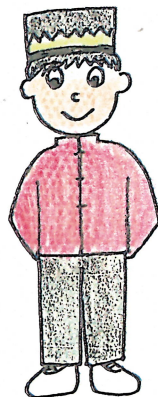
このお話には、たくさんの歌が出てきます。聞き馴染みのある曲が多いこともあり、「何か聞いたことあるかも？」と言って楽しそうに歌う子どもたちの姿が見られました。劇あそびを楽しんだ後、発表会に向け、練習が本格的に始まるとさあ大変！年長さんは、大道具の出し入れや幕の開け閉めなど、子ども自身がやることも多く、これは初めての経験です。また 1 人で言うセリフの量も、年中の時よりぐっと増えて、覚えることも大変でした。なかなか覚えられず悔し涙を流す子や、恥ずかしさから自信を持ってセリフを言うことが難しい子も・・・でもそこは頑張り屋さんの白組さん、みんなで力を合わせて協力しようと目標を掲げました。練習を進めていく中で、困っている子がいたら見逃さずにお互い助け合いながら劇を作り上げていきましょう！と伝えてきました。そして少しずつ形になっていくその瞬間を感じ、できた！を実感してみんなで喜びを共有してきました。幼稚園生活最後の生活発表会、子どもたちのセリフや動き 1 つ 1 つに想いが込められています。その頑張りには大きな拍手をお願い致します。

配役・・・

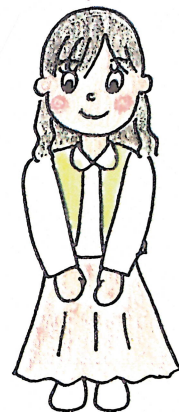
マリー①



くるみわり人形



王女



★ 配役・・・ねずみの王様



ねずみ



人形



おかしの妖精



マリー②



くるみわり人形②



兵隊の人形



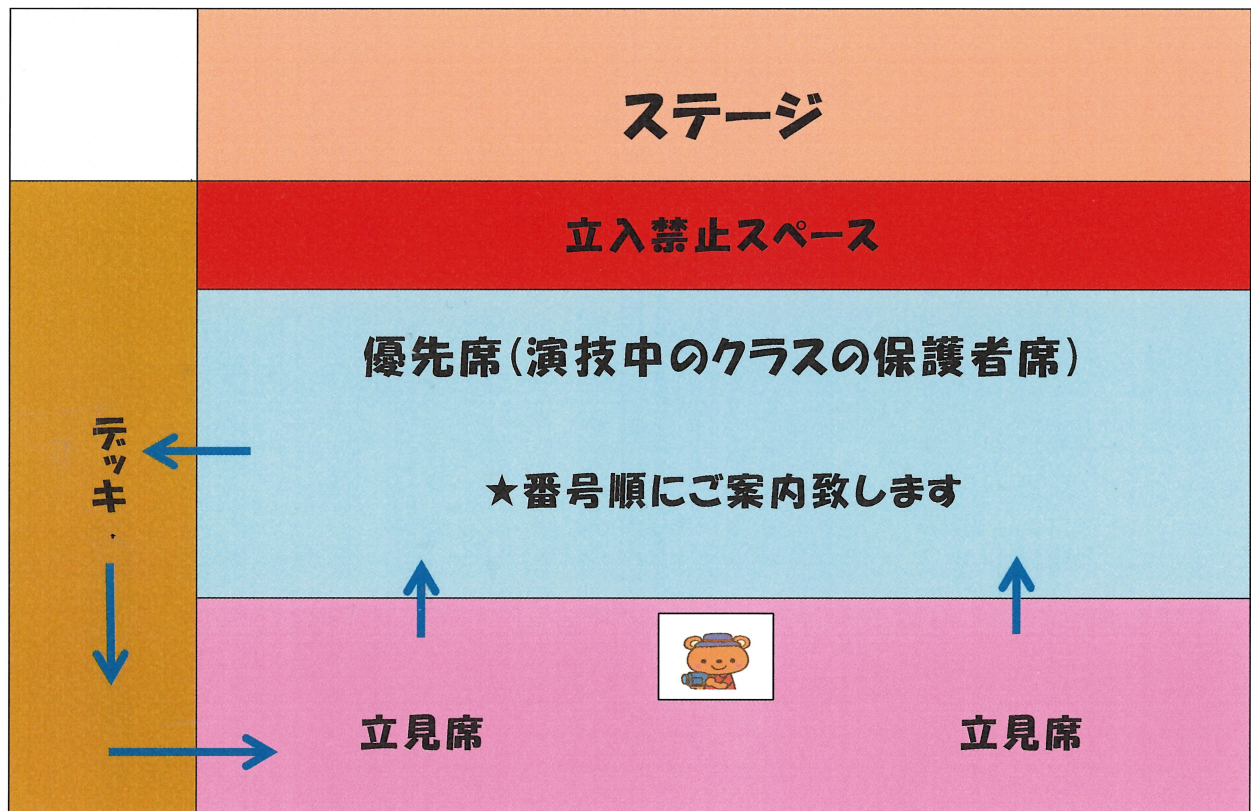
中国茶の妖精



ムーアの人



会場図



「演技中クラス優先席」を用意しています。

< 会場への入り方 >

- ・正門でお子さんをお預け後、北門よりホールへとお進み頂きます。
- ・ホール入口は後方となります。
- ・お履き物をお持ち頂いた袋に入れ、前の方に続いてホールにお入り下さい。

< 座席のご案内 > 各部共通です。

- ①優先席には、演技中のクラスの保護者の皆様(お子様お1人につき3名迄)にお座り頂きます。※席は、ベンチ1本、又は折り畳み椅子3ヶです。
- ②立見席には、もう1つのクラスの保護者の皆様にお入り頂きます。
※お立ち頂いたまままでのご観覧となります。
- ③演技終了後、幕間に席の移動をお願い致します。
 - ・優先席をお立ち頂き、デッキに移動し皆様の移動が済むまでお待ち下さい。
 - ・立ち見の方は、移動の合図後、前の方に続いて優先席へご移動下さい。
 - ・会場内の移動が終わりましたら、立見席へホール後方よりお入り下さい。

【お願い】

- ★販売用ビデオ撮影スペースには、お入りにならないようにご協力下さい。
- ★固定ビデオ席はありません。優先席でのみ三脚はご使用頂けますが、他の方(特に後ろの方)のご迷惑にならないようビデオ等を目線の高さまでにして撮影して頂きますようお願い致します。
- ★幕間では、案内に合わせて速やかに移動して下さいますようご協力下さい。
- ★演技中のクラスのお客様には優先指定席を用意していますが、席は、1家族につき、3人分の席(ベンチ1本、又は折り畳み椅子3ヶ)となります。指定席以外にはお座り頂けません。但し、各クラスの人数の違いにより、優先席後方に空きがある場合は、「前にお詰め下さい」とご案内させて頂くこともありますのでご了承下さい。
- ②自分のお子さんだけでなく、他のお友達にも大きな拍手をしてあげて下さいね。
- ③劇が始まりましたら、その役になりきった子どもたちの姿を存分にお楽しみ下さい。
- ④優先席前に平均台を置かせて頂きます。それ以上前には出ないで下さい。
- ⑤各部終了後は会場を完全に入れ替えを行います。ご兄弟で出演の場合は一旦会場前方で待機して頂き、席番号が呼ばれたところで指定された席にお座り下さい。
- ⑥当日は、1階多目的トイレをご利用下さい。

【演技終了～降園について】

全ての演技が終了後、降園となります。保護者の方は、会場より園庭に出てお子さんをお待ち下さい。降園準備が整い次第、お子さんと一緒にお帰り下さい。



最後までご覧頂きありがとうございました。

お家に帰られましたら、お子様の頑張りをたっぷり褒めて差し上げて下さい。またどんなところが感動したか、お友だちの素敵だったところなども併せて具体的にお話頂けると、お子様の喜びはより大きくなると思います。この「生活発表会」の経験で、お子様方がまた1つ成長し、大きな自信に繋がることを願っています。本当にありがとうございました。